

議会のトビラ

あなたの身近に！可児市議会 ～議会報告会(懇談会)の開催～



第41回 可児市花いっぱい運動ポスターコンクール
【議長賞】土田小学校 馬場 奏羽さんの作品

あなたの身近に！ 可児市議会



副議長 大平伸二 議長 川上文浩

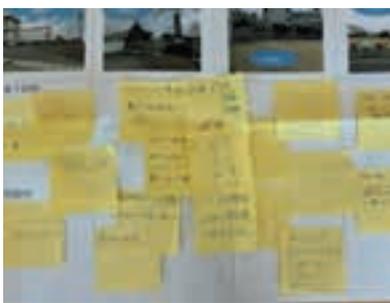
議会の活動を広く知ってもらおうとともに、住みよいまちにするために、多様な意見を聴く活動を行っています。今回は、3 常任委員会で行った議会報告会（懇談会）や、産業フェアでの交流の様子をお伝えします。

10/14 教育福祉委員会 議会報告会 ～ 学校教育環境について ～

可児市PTA連合会の皆さんと、「熱中症対策と学校教育環境について」をテーマに意見交換をしました。いただいた意見をもとに、よりよい学校教育環境づくりに向け調査研究を進めていきます。



各小中学校のPTA会長などの役員21人の方から、児童生徒の登下校や学校生活の現状についてお聴きしました。



4つの校区（中部中、蘇南中、西可児・広陵中、東可児中）に分かれて児童生徒の熱中症対策や学校教育環境の課題を拾い出し、活発な意見交換をしました。



令和7年度は小学校5校、中学校2校で行われている水泳授業の外部委託について、市内小中学校全16校を外部委託してほしいとの要望がありました。

10/25 産業フェアで市民の皆さんと交流

産業フェアin可児2025に可児市議会のブースを出展し、大変多くの方に立ち寄っていただきました。今後も色々な場所へ出掛けて、市民の皆さんの声をお聴きします！



●【選挙体験】コーナー
当選議員になりきって、
＼はい、ポーズ！／
子どもから大人まで約70組の方に撮影スポットとして楽しんでいただきました。



●【アンケート】コーナー
302人の方から、議会からの提言（議会だより第98号5頁参照）や意見聴取の場についての意見をいただきました。



●【議員と語ろう】コーナー
「交通の便が悪いので改善を」「物価高騰対策をしてほしい」など、身近な問題についての相談をお聴きしました。

11/29 総務企画委員会 議会報告会 ～災害への備えについて～

外国籍市民の皆さんに、災害時の備えについてお聴きしました。
地域防災力の向上に向けて今後も調査研究していきます。

県内の外国人集住5市

		外国人人口	割合
1	岐阜市	12,213人	3.1%
2	可児市	9,620人	9.8%
3	大垣市	6,701人	4.3%
4	美濃加茂市	6,388人	11.2%
5	各務原市	4,275人	3.0%

法務省「在留外国人統計」2024年12月



本市は外国籍市民が人口の約1割を占めます。日本で起こる災害や防災訓練の経験がないため、いざ災害が起こった時、言語の問題やルールを知らないことなどから混乱することが予想されます。

外国籍市民の防災対策を把握するため、災害時の情報の入手方法や備蓄品を準備しているかなど、現状についてお聴きしました。高校生3人を含む6人の方に参加いただきました。

水や食料、簡易トイレなどの備蓄品の用意や避難先の把握をしている方もいる一方、母国に地震がなく、何をしたら良いか分からない、自治会が防災も担っていることを知らないという方もいました。

12/20 建設市民委員会 議会報告会

～名鉄広見線(犬山-新可児駅間)の活性化について～

帷子地区の皆さんと、名鉄広見線(犬山-新可児駅間)の活性化について、意見交換を行いました。当委員会では、令和7年度に公共交通に関する提言書を市に提出していますが、今後も地域の公共交通に関する調査研究を進めるとともに、議論を深めていきます。



西可児駅の乗車人員数の推移
「可児市の統計」



かたびら交通まちづくりを考える会や、帷子自治連合会、岐阜医療科学大学の方など17人の方に参加いただき、名鉄広見線の現状や議会の動きを説明した後、意見交換を行いました。

西可児駅周辺に関して、「名古屋への直通電車が減り不便になった」「学生は乗っているが通勤者を見かけない」「駅周辺を利用する目的や用事を生み出す環境整備が必要」などの声がありました。

「どうしたら利用は増えるか」グループに分かれて話し合ったところ、「市内外の移動で電車が活用できるよう、電車・バスの接続強化を」「若い人の意見を聞くべき」などの意見をいただきました。

※3常任委員会で行った議会報告会(懇談会)の実施報告書は可児市議会HPに掲載しています。



次のページで、新たな企画などを紹介しています

もっと身近に！可児市議会

“鉄道を軸にしたまちづくり”について、議員と語りませんか

可児市議会では、次回の3月定例会（令和8年第1回定例会）で令和8年度予算案について審議します。今回、市民の皆さんのご意見をお聴きし、予算審議や今後の議会活動などに生かすための議会報告会（懇談会）を行います。気軽に議員とお話しただけですので、ぜひご参加ください。

日 時：2月14日（土）14時～15時30分（受付13時30分～）

会 場：市役所5階 議場・会議室

内 容：第1部 予算決算の概要について

第2部 鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換

申 込：申し込みは不要です。

当日13時50分までに会場へお越しください。

その他：・当日は市役所東口からお入りください。

・当日の様子を議会広報紙などで紹介させていただきます。

・報道機関の取材が入ることがあります。

座談会のような雰囲気、気軽にお話しただけです。
ぜひお越しください！



過去の議会報告会の様子

議会アンケートへのご協力をお願いします！

可見市議会では、議会に対する市民の皆さんの意識や、今後の議会活動の方向性などを研究するため、5年に1度、アンケート調査を行っています。皆さんのご協力をお願いします。

見本

アンケート調査は2通りの方法で実施しています。



郵送でアンケート調査依頼が届いた方

☆無作為に抽出した18歳以上の市民の方
2,000名に1月中旬に郵送でお送りして
います。同封の案内により、ぜひ回答に
ご協力ください。(2/20まで)

郵送が届いた方以外で アンケートにご協力いただける方

☆右記二次元コードから回答に
ご協力ください。(2/28まで)
※市内在住の18歳以上の方
限定。



議会広報紙を良くするために
何が必要だと思いますか？

市議会議員に望むことは
何ですか？



市議会の議会報告会に
参加したことはありますか？

選挙の投票率を上げるには
何が有効だと思いますか？

＼皆さんの率直なご意見をお聞かせください！／

請願・陳情を受け付けています

可見市議会では、市民の皆さんなどからの「請願」や「陳情」の提出を受け付けています。受付は随時行っており、受付日から直近の会期で取り扱います。

☞ 請願・陳情とは？

市民の皆さんが、国や県、市に対して、「こうしてほしい」という事案について、実情を訴え、適切な措置を求めることです。

☞ 請願・陳情の違いは？

- ・請願は、憲法に保障された行為です。提出には、紹介議員が1名以上必要です。
- ・陳情には法的根拠はありませんが、紹介議員を要せずに提出することができます。

☞ 請願・陳情を提出するとどうなる？

- ・請願は、議案と同様に審査され、採択・不採択が採決されます。
- ・陳情は法的根拠がないため、その取り扱いが議会により異なります。可見市議会では、常任委員会で議題にします。

☞ 様式例など詳しくは、[可見市議会HP](#)をご覧ください ☞



常任委員会報告

〔第5回定例会での議案審査の内容を紹介します〕

予算決算委員会

令和7年度一般会計補正予算2件について審査しました。

議案第71号
令和7年度一般会計補正予算
(第4号)

Q 小学校と中学校の水泳指導・送迎業務を外部の事業者に委託

することに関して、積算の根拠は、

A 市内の事業者に水泳授業を外部委託する際の児童・生徒の一人あたりの単価と、送迎費用の合計である。

Q やすらぎ館改修工事費に関して、盛り土の流出による増築部分の傾きはいつ発覚したのか。また、増築部分は何に使用していたのか。

A 本館に隣接している増築部分の天井などに亀裂が生じてお

り令和6年12月に発覚した。増築部分には、車いすの方がそのまま入って活動できる床張りの部屋と相談室が設けてあったが、発覚以降は使用禁止とし、本館を使用している。

議案第93号
令和7年度一般会計補正予算
(第5号)

Q 市民1人あたり6千円分の

K マナーを配布することについて、金額の根拠は、

A 国から市へ食料品の物価高騰に対して1人あたり3千円程度と示されている。市民の皆さんが負担をより軽減できる額としてその倍の6千円とした。

Q 今まで物価高騰対策として水道料金の減額などは行っていないが、水道基本料金を4カ月無料にすることになった理由は、

A 全ての口径の水道基本料金を対象とすることで、市民はもちろんのこと、市内事業者や自治会などについても、広く負担を軽減できるためである。



(イメージ)

Q 物価高対応子育て応援手当として、子ども1人あたり2万円の手当が令和7年9月30日を基準日として支給されるが、基準日以降の出生や転入時の対応は、

A 基準日以降から令和8年3月31日までに生まれた子に対しては、児童手当の案内時に申請手続きを行っていただく。転入の場合は基準日時点の自治体から支給される。

総務企画委員会

条例の一部改正7件について審査しました。

議案第74号
非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の改正

消防団の班長の業務負担、職責などを勘案し、報酬額を改定(年額2千円の増額)するものです。
Q なぜ班長だけの改定になったのか。

A 現在本市の消防団全体の年額報酬は県内の他市と比較しても高い水準にあるという認識であるが、班長の報酬はやや低い。そのため、その職責などを鑑みて班長のみを改定とした。

議案第83号
消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の改正

一定期間出勤の実績がなかった団員には、年額報酬を減額支給できるよう改正するものです。

Q 活動実績を確認する期間を四半期とした理由は。

A 四半期であればおおむね10日以上出勤する回数が担保される。その内、1日は出勤していただけることを想定したものである。

建設市民委員会

条例の一部改正2件とその他2件について審査しました。

水道事業給水条例及び下水道条例の改正

議案第82号

大規模災害発生時は市の指定給水装置工事事業者のみでは復旧に対応する事業者の確保が困難であるため、早期復旧および工事の適正な実施を図るため改正するものです。

Q 指定給水装置工事事業者への指定要件は市町村ごとに異なるのか。

A 指定給水装置工事事業者となるには、水道法第25条の2お

よび同法施行規則第18条の規定に基づく申請が必要であり、これは他の市町村でも内容は変わらない。また、下水道については法令の規定はないが、水道法に準じた申請方法を取っている。

指定管理者の指定

議案第87号

市文化創造センター(アーラ)

の指定管理者に公益財団法人可児市文化芸術振興財団を指定するものです。

Q 外部資金獲得のため、ネーミングライツや施設内に常設の企業広告を設置することを検討したか。

A ネーミングライツについては開館当時に全国から愛称を募集しareaに決定したことから、その適正性を踏まえ検討することとは考えられる。企業広告設置については広報紙「アーラタイムズ」に広告欄の掲載を始めたところであり、外部資金獲得の観点から検討する。

教育福祉委員会

条例の制定2件、一部改正1件、その他4件について審査しました。

議案第79号

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

児童福祉法の改正により、乳児等通園支援事業が市町村による認可事業に位置付けられたことに伴い、国が定める基準に従い定めるものです。

Q 市が総合会館1階で「こども誰でも通園制度(一般型)」を実施することだが、民間事業者の状況はどうか。

A 一般型の場合は、面積基準に対応するためのプラスアルファの施設整備が必要となること、余裕活用型では、通常の保育枠が減少し待機児童などが増加することは適切でない等国が示していることなどから、民間

事業者がこども誰でも通園制度を実施することは難しい部分がある。

なお、民間事業者から認可申請があつた場合は、通常保育枠への影響を含め認可の可否を判断する。

指定管理者の指定

議案第88号

市児童館の指定管理者にシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を指定するものです。

Q 指定管理料に物価高騰や指導員の賃上げは反映されているか。

A 指定管理料については、物価高騰や賃金上昇を考慮した内容となっている。



委員会の様子は
YouTubeでも
見られます



第5回定例会 提出された議案と審議結果 可決

提出された議案（予算2件、条例12件、契約3件、その他6件の合計23件）は、全会一致によりすべて原案のとおり可決されました。

番号	件名
71	令和7年度一般会計補正予算（第4号）
72	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正
73	市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正
74	非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
75	常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正
76	職員の給与支給に関する条例の一部改正
77	手数料徴収条例の一部改正
78	家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
79	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
80	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定
81	火入れに関する条例の一部改正
議案	82 水道事業給水条例及び下水道条例の一部改正
	83 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
	84 請負契約の変更（桜ヶ丘小学校校舎長寿命化改良工事（建築工事））
	85 請負契約の変更（桜ヶ丘小学校校舎長寿命化改良工事（機械設備工事））
	86 請負契約の締結（桜ヶ丘小学校校舎長寿命化改良工事（電気設備工事））
	87 指定管理者の指定について（可児市文化創造センター）
	88 指定管理者の指定について（可児市児童館）
	89 指定管理者の指定について（可児市老人福祉センター可児川苑）
	90 指定管理者の指定について（可児市老人福祉センター福寿苑）
	91 指定管理者の指定について（可児市老人福祉センターやすらぎ館）
	92 指定管理者の指定について（可児市市民公益活動センター）
	93 令和7年度一般会計補正予算（第5号）

※議案の詳しい内容については、議会ホームページまたは議会事務局窓口にてご覧いただけます。

ピックアップ議案



👍 議案第93号 一般会計補正予算（第5号）

国の重点支援地方交付金などを活用して、次の物価高騰対策事業を行うための補正予算です。

①物価高騰対応消費者支援事業（10億1600万円）

食料品の物価高騰などに対する市民への支援として、1人あたり6000円分の地域通貨Kマナーを配布します。

②水道基本料金の軽減（1億3000万円）

市民の消費下支え、エネルギー価格高騰の影響を受ける企業、事業所、自治会などの負担緩和のため、水道基本料金を4カ月間（令和8年4月～7月）無料にします。

③福祉施設等に対する物価高騰対策支援金（8400万円）

物価高騰の影響を受ける福祉施設などが持続的なサービスの提供や安定的な施設の運営ができるよう支援金を交付します。

④物価高対応子育て応援手当（3億2800万円）

0歳から高校3年生の年代までの子ども（平成19年4月2日から令和8年3月31日までの間に出生した子ども）を養育する保護者に対し、子ども1人あたり2万円の「物価高対応子育て応援手当」を支給します。

一般質問もくじ

- P9 ● 移動支援による児童生徒の学びの機会保障を
- P10 ● 公民館から地区センターへの移行を考える
- P10 ● 空家特措法の改正に伴う取組み強化は
- P11 ● 市民参加型の防災訓練を
- P11 ● 市の水道事業の見通しと料金負担の軽減を
- P12 ● 介護保険大丈夫か
- P12 ● 訪問介護などにおける駐車場所の確保は
- P13 ● クマ出没と市民安全対策は
- P13 ● 子宮頸がん検診にHPV検査単独法の導入を
- P14 ● 自治会の公園維持管理に対し負担軽減支援を
- P14 ● 落雷事故防止の対応は



YouTubeで一般質問の様子を配信しています。

市の方針や市民の皆さんの生活にかかわる大切な内容について、今回11人の議員が市に質問を行いました。

なお、一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。



移動支援による児童生徒の学びの機会保障を

Q 273名が回答した独自のアンケート調査では、4キロメートル未満でも通学時間が40分を超えると、熱中症リスクが急増する結果が出ています。移動支援策の検討状況を問う。

A 通学距離が概ね4キロメートルを超える児童については、気象条件や学年による体力差を考慮して、他自治体の事例も踏まえて検討している。タクシーやさつきバス利用については、対象や方法を探りながら検討し、今年度中に策定する。

スマイリングルームなどへの移動支援は

Q 学校へ行きたくても行けない児童生徒の学びの場スマイリングルームが広見から坂

戸へ移転後、通室者数の学校間の比率に変化が見られるが、移動支援は必要ないか。

A 前年度と比較した通室者数の変化は、通室者の多様な要因によるものである。移転してまだ1年であり、今後、長期的な視点を持って注視する。

Q 小規模特認校の兼山小学校への通学に関して、さつきバス回送便を活用できないか。
A 公共交通を所管する建設部とも情報共有して今後の方策について一緒に考えていく。



小規模特認校の兼山小学校
(金管バンド演奏の様子)



まつお かずき
松尾 和樹

11の視点 一般質問

公民館から地区センターへの移行を考える



たがみ もとかず
田上 元一

Q 公民館から地区センターへの移行後、利用者数などの変化をどう分析しているか。

A コロナ禍はあったものの移行前と後では利用者数、使用料ともに増えており、施設の有効利用という点で一定の成果があったと分析している。

Q 地域課題解決の拠点としての成果と課題は。

A 地域課題解決に資する市民活動が少しずつ広がっていると認識しているが、地域間に温度差があるため、後方支援に力を入れていきたい。

Q 今後の地区センターのあり方をどう考えるか。

A 引き続き地域が主体となった活動の仕掛けづくりや後方支援をしていくが、体制も含めた見直しを検討していく。

身近な地域での居場所づくりは

Q 身近な地域における子どもたちの居場所づくりのため、市が取り組むべきことは何か。

A 様々なニーズや特性を持つ子どもたちが安全、安心を実感できる身近な居場所を切れ目なく提供できるような環境づくりや環境整備、改善を市だけでなく地域の個人、団体の皆さんのお力もお借りしながら積極的に推進していく。



下恵土地区センター

空家特措法の改正に伴う取組み強化は



さわの しんすけ
澤野 伸

Q 法改正により管理不全空家等が新設され、管理不全空家等と認定されると行政が早期に介入し、所有者に対して適切な管理を促すことができないようになった。本市の考える管理不全空家等に認定する基準は。

A 国のガイドラインに準拠しつつ本市の地域特性を盛り込んで、市独自の基準を定める。建物や敷地の各部位ごとの危険度を一次判定し、当該空家などが周辺の生活環境に及ぼす影響の有無などを二次判定し、最終的にこれらの結果を総合的に判定し、認定するかどうかを判断する。

第3期可見市空家等対策計画の助成事業は

Q 空き家を処分できない大



住宅用地特例が受けられなくなるケース（国土交通省「空き家対策特設サイト」）

A 支援方法は現時点では未定であるが、空き家に残置された家財処分が空き家の活用を妨げる一因であることから、空き家の所有者を対象にアンケートを実施した結果、家財処分に対する助成金の創設を要望している割合が54%あった。負担と受益のバランスを考慮して制度設計を行う。

11の視点 一般質問

市民参加型の防災訓練を



たかぎまさのぶ
高木 将延

Q 毎年9月の第1日曜日に防災訓練を行っているが、より多くの市民が関わってこそ

効果が高い。市民参加型防災訓練を行う計画はあるか。

A 現在実施している防災訓練は自治会などの参加を募る市民参加型である。コロナ禍前は自治連合会と市が地区センターを会場に合同で訓練を行った実績はあるが、現在は自治会単位の実施が主流である。次年度の訓練計画は、新年度になってから自治会主体で計画されるため現時点で未定であるが、相談があればしっかりと対応していく。また、次年度以降はより参加しやすいよう、熱中症リスクや台風などの天候、他の行事を考慮し、12月第1日曜日に実施する。

DXを活用した防災の取組
みは

Q 防災に関し、DXをどのように活用していくのか。

A スマホ市役所システムの機能を拡張し、LINEやマイナンバーカードを利用した避難所受付システムの導入に向け研究を進めている。また、今年度中に県の被害情報集約システムと国の新総合防災情報システムが連携するので、それらを活用していく。



安全旗による安否確認訓練

市の水道事業の見通しと料金負担の軽減を



いとうけんじ
伊藤 健二

Q 本市水道事業は良好と聞

くが、料金負担の水準はまだ高く、今後の見通しに基づく市民負担の軽減を求める。今後の水道事業安定化対策の見通しは。

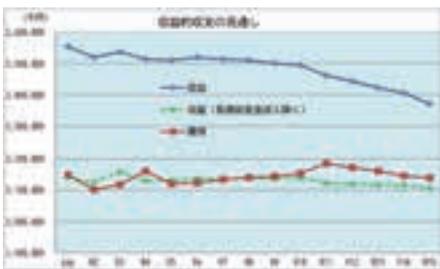
A 令和6年2月に改訂した水道事業経営戦略に基づき、給水人口の減少、管路などの老朽化・耐震化対策を見据えた運営を行っている。現行料金水準でも令和15年度まで安定的に事業が継続できると判断しているが、将来的に経営環境が厳しくなることを見越し、DXによる業務効率化、広域連携の検討などを進めるとともに、費用の半分以上を占める県営水道料金の引き下げを本年度も県へ要望していく。

水道基本料金の引き下げで、物価高騰対策を

Q 国の交付金を活用した物価高騰対策として、上下水道

料金の基本料金を世帯あたり月500円引き下げる考えはないか。

A 国の方針がまだ決まっていないため未確定であるが、市内経済への波及効果がより高い政策で進めたいと考えている。(令和7年12月4日時点)



水道事業の収益的収支の見通し
(出典：可見市水道事業経営戦略)

11の視点 一般質問

介護保険大丈夫か



とみだ まきこ
富田 牧子

Q 令和6年度に訪問介護事業所の基本報酬が引き下げられ、全国的に事業所の休廃業が進んでいる。また、介護現場の人手不足が深刻になってきているのだが、本市の状況はどうか。

A 本市の訪問介護事業所は24事業所で、昨年と同数であり、現在のところ、必要なサービス提供はできている。また、令和7年2月に実施した介護サービス事業所の調査では、「職員は不足しているが事業所運営に支障はない」と答えた事業所が、50・7%だった。

年金の増収で介護保険料が増額になった人は

Q 令和7年度に、年金収入の増額により介護保険料が激増した件数は。その場合、救済

策や激変緩和措置はないのか。

A 夫が年金などの増加で住民税非課税から課税になり、妻も課税世帯となり、世帯の介護保険料が年7万円余増額となった例もある。収入増の要因ごとの件数は把握できないが、7年度に非課税から課税区分になった人は399人、課税世帯になった人は250人であった。救済策や激変緩和措置は、設けていない。

令和7年度の可児市の介護保険料表

訪問介護などにおける駐車場の確保は



いたず ひろゆき
板津 博之

Q 自宅などで行うサービス担当者会議では、駐車場所確保に苦慮していると聞くが、担当課では把握しているか。

A サービス担当者会議は、ケアプラン作成などのため、サービス提供事業者などが集まり話し合うもので、利用者の自宅などで行われる場合があり、ケアマネジャーや複数の関係者が集まる。地域包括支援センターが開催の声掛けをする場合もあるが、駐車場所の確保に苦慮していると事業者から聞くこともある。その際には、いずれかの場所に集合し、乗り合わせて行くよう調整している。

今後の駐車場所確保策は

Q 駐車場所の確保については自治会など地域の皆さんの協力が必要不可欠であり、空き駐車場や自治会集会所の駐車場などを貸してもらうことも考えられると思うが、今後の対策は。

A 訪問宅で駐車場所が確保できない場合、近くに自治会集会所などがあれば利用させていただく対応を始めたところであり、職員宅や民間店舗の駐車場を借りる案もある。今後、地域による協力も含め全庁的に対応を考えていく。



ハートフルパーキング登録制度イメージ図
(春日井市)

11の視点 一般質問

クマ出没と市民安全対策は



まえかわ いっぺい
前川 一平

Q クマの出没リスクは。

A 現在、クマの目撃情報が寄せられる都度、猟友会や警察と連携し、現地調査の実施とともにトレイルカメラを設置し目撃個体の種別特定を行っているが、これまでクマの痕跡は確認されていない。しかし今後、出没地域と接する山林をクマが移動し、市内に出没することも想定している。

クマ出没時の情報発信の現状と改善の考えは

Q 目撃情報の即時通知は。

A 現状では、市内でクマの痕跡が確認されていないことから慎重な情報発信を行っている。猿が出没した際には即時配信した事例もあり、今後、よりはっきりとした目撃情報や

クマの痕跡が見られた場合には、防災無線やすぐメール、SNSなど即時性の高い手段により迅速に周知する。

Q 学校などでの対応は。

A 各学校の実態に応じたクマ出没に対する登下校中の安全対策を行うよう国・県の文書により依頼した。さらに現在、クマだと断定できた目撃情報はないが、イノシシと思われる目撃情報があるため、農林課作成のイノシシ遭遇時のマニュアルを市内小中学校に配布し、安全に登下校できるように指導を実施していく。



クマ類の出没対応マニュアル
(環境省)

子宮頸がん検診にHPV検査単独法の導入を



やまだ よしひろ
山田 喜弘

Q 令和6年4月からHPV検査単独法が自治体の公的検診として可能になった。本市も導入してはどうか。

A HPV検査単独法は、次の検査時期や内容が、検査結果ごとに異なる。そのため、厚生労働省の指針では、市町村が実施する場合は、受診者の検診結果を管理し検診受診状況を長期に追跡するなど、示された5つの要件を全て満たす必要がある。先駆的に導入した自治体を参考に検討を進めていきたい。

ども誰でも通園制度」の準備状況はどうか。

A 令和8年4月の実施に向け、1日20人程度の利用を想定し準備している。公立施設については、総合会館1階での開設を予定し、施設整備に係る補正予算を上程した。また、民間の2施設が実施意向を示しており、認可基準条例成立後に認可申請を受け付け、認可を判断していく。

子ども誰でも通園制度の準備状況は

Q 生後6カ月から3歳未満の未就園児が、保護者の就労状況などにかかわらず保育施設を月10時間利用できる「こ



本市20~74歳の
子宮頸がん検査受診率

11の視点 一般質問

自治会の公園維持管理に対し 負担軽減支援を



かわい としみ
川合 敏己

Q 加入率の低下と高齢化が進展する自治会が増えている。暑い夏季の除草作業など、市と共同管理をしているB公園の維持管理負担を軽減する支援や、公園ランク基準の見直しを考えるべきでは。

A 市が管理するA公園、自治会と管理協定を締結しているB公園などの市が定めている公園ランク基準の見直しや区分の変更は、利用実態や自治会の意向に応じて検討する必要があると認識している。

また、維持管理作業そのものに対する金銭的支援などは現時点で考えていないが、利用頻度の少ない公園もあるため、公園の存続や廃止、管理方法や新たな活用方法、さらには市の支援体制などを自治会の皆さんと一緒に協議して

自治会の防犯灯電気料金の負担軽減支援を

いく。

Q 自治会加入率が低下している実情を踏まえ、公道を照らす防犯灯の電気料金は住民全体（公費）で負担をして、自治会の経済的負担を軽減するべきでは。

A 防犯灯は自治会などが設置・管理する照明灯だが、地域課題の一つとして慎重に検討する。



管理が大変な公園の雑草

落雷事故防止の対応は



にしむら かずひさ
西村 和久

Q 令和7年4月、奈良県の学校で発生した落雷事故を受け、文部科学省などは落雷事故防止を喚起する事務連絡を全国の教育委員会などに発出した。その中に「児童生徒等

において、落雷の危険を感じた際には、ためらうことなく指導者に申し出るよう、子供の発達段階等を踏まえつつ指導すること」とある。事務連絡後、児童生徒への指導に変化はあったのか。

A 教育委員会は通知文発出前から教職員が落雷の危険回避を行えるよう学校に指導している。その上で、危険を察知し適切な行動ができるよう具体的な危険兆候を説明し、児童生徒自身が危険回避できる方法を指導している。

学校施設などにおけるAEDの屋内外の設置状況は

Q 落雷事故発生の際、AEDが常に使用できる状態が望ましい。学校および本市管理施設のAEDの屋内外の設置状況は。

A AEDは各学校とも屋内・屋外にそれぞれ1カ所ずつ設置されている。また本市管理施設のAED設置数は72で、うち屋外設置は1施設1カ所である。



可見市管理の施設に設置されたAED



知事を招いて議員研修会 (11月6日)

可児市文化創造センター・alaにて、可茂地域市町村議会議長会の議員研修会を主催しました。

講師に岐阜県知事の江崎禎英氏をお招きし、「地方から創る新しい日本の形～安心と挑戦の岐阜県を目指して～」と題して講演いただきました。

今回の講演を通じ、県の挑戦を市町村の視点でどう生かしているか、改めて深く考える機会となりました。

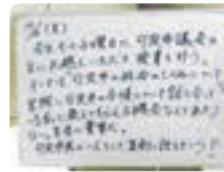


帷子小学校へ出前授業 (12月15日、17日)

可児市議会では、議会を身近に感じてもらうため、議会が各所へ出かけるアウトリーチ事業を行っています。その一環で、今回は帷子小学校6年生の皆さんを対象とした出前授業を行いました。

授業では、6年生の皆さんが現在学習している社会科の政治の学習に沿って、地方議会や議員の役割についての説明や、今年度新調された児童が使用するタブレット端末などの身近な例を挙げて、市長が提案した予算を議会で議論して承認するという流れをお話ししました。

質問タイムでは、「なんで選挙に出ようと思ったの?」「議員になってのやりがいは?」など様々な質問があり、各議員がそれぞれの想いを全力でお答えしました。



ウェルカムボード
ありがとうございました!



高校生が議会を体験 (さくら議会) (12月18日)

市内にある通信制高校サポート校である令和さくら高等学院の2、3年生の生徒の皆さんを招き、学校名にちなんで「さくら議会」と称し、高校生議会を開催しました。

第1部では、議会の仕組みの説明のあと、生徒の皆さんから事前に提出された質問に各議員が答えました。「政策提案までにどれくらいの時間がかかりますか?」「市内に大型ショッピングモールを建設するという考えについてどう思いますか?」など、様々な質問がありました。

第2部では、生徒が議員役、議員が市職員役となって模擬議会を体験しました。財政難の架空の市が提案する事業廃止議案4案から、どの案を採択するのか、討論、採決までを行いました。最初は緊張した表情も見られましたが、話し合いの中では笑顔も見られ、討論では次々と手が挙がり、自分の主張を堂々と発表してくれました。



チョット おじゃまします

軽スポーツで地域の元気づくり シリーズ6

「軽スポーツ」とは、一般的なスポーツに比べて体にあまり負担がかからず、気軽に誰もが楽しめるスポーツのことです。

軽スポーツを通して地域の元気を探るシリーズ 第6弾は「ラダーゲッター」です！

●ラダーゲッターとは・・・紐で繋がっている2個のボールを投げ、ラダー（はしご）に引っ掛けて点数を競うニュースポーツです！得点は、ラダーの上段に引っ掛かると3点、中段は2点、下段は1点。床面にワンバウンドしてから引っ掛かると、引っ掛かった段を問わず5点が獲得できます。

地域の元気を求めて、今回は、兼山地区センターで行われた兼山体育振興会主催の軽スポーツ体験会に、議会広報部会員の山田議員、天羽議員、田口議員、前川議員がおじゃましました。
※文中で広報部会員は(広)、主催の兼山体育振興会の方は(兼)としています。

広：軽スポーツ体験会は、今日が第1回目なのですね。開催のきっかけは？

兼：兼山町民運動会からずっとあった交流が、コロナもあり中断していました。地域交流が生まれることを願って開催しました。

広：いろいろな軽スポーツが体験できる企画となっていますが、中でもラダーゲッターが好評のようでしたね。

実は自分もラダーゲッターは初めて体験しましたが、紐で繋がっているボールを狙った段に投げるにはコツが必要で、奥が深いですね。

兼：新たな種目にチャレンジするのは楽しいものです。ラダーゲッターは、点数の加算もあり楽しいので、今後は、お子さんも交えて対戦型でやってみようと思います。

広：軽スポーツに期待することは？

兼：体を動かすことは生きる上で大切なことです。プレーを通して、健康づくり、仲間づくりができるので、年齢を重ねてもできる、みんなでやれる楽しい軽スポーツを広めていきたいです。

回転させる投げ方ができて、点数もとれて、だんだん楽しくなってきました。友達とも、何種類か軽スポーツを一緒にできたのでうれしかったです。



参加者の久保田翠己さん、登己さん、柘植心晶さん。お上手でした！

令和8年第1回定例会のお知らせ

2月

- 24日 開会日（議案説明）
- 24日、25日 予算決算委員会

3月

- 4日、5日 一般質問、議案質疑
- 10日 予算決算委員会、総務企画委員会
- 11日 予算決算委員会、建設市民委員会
- 12日 予算決算委員会、教育福祉委員会
- 13日 予算決算委員会
- 23日 閉会日（委員長報告、討論、採決）

※会議は午前9時開会の予定です。
※日程は、都合により変更する場合があります。

今号の表紙 馬場奏羽さんのコメント

「家族や友だちに、愛や花を描きたい気持ちで描きました。」
受賞おめでとうございます。



川上議長、馬場奏羽さん

表紙の写真・イラストを募集中！

可児市内で撮影した写真や、可児市内の風景などを題材にしたイラスト・絵画を可児市議会だより「議会のトビラ」の表紙に応募してみませんか？



くわしくは議会HPまで



オンラインでの応募はこちらから



「可児市議会だより」は環境に優しい植物油インキを使用しています。